秦　逸　三　の　歩　み

1880 明治13年 12月14日会津藩家老萩原朝時の二男に出生
1885 明治18年 仏シャルドンネ 絹に繭注入絹特許
1892 明治25年 発クロス、ビバン、ビードル ビスコース人絹製造特許
1898 明治31年 英スターン ビスコース人絹製造特許
1900 明治33年 第一高等学校第２部入学
1904 明治37年 東京帝国大学医科大学薬学科入学
1908 明治41年 東京帝国大学工科大学応用化学科卒業
1909 明治42年 第７高等工業学校（米沢高等工業学校）着任
1912 明治45年 米沢高等工業学校講師就任
1913 大正２年 米沢高等工業学校教授昇任 ビスコース人絹の研究に着手
1914 大正３年 簡易記念校庁分離で人絹製造実験を公開
1915 大正４年 旧館山製紙工場に米沢人造絹糸製造所発足 鈴木梅四郎子爵邸より寄託寄付金千二百円を受ける
1916 大正５年 米沢人造絹糸製造所技師長兼任
1917 大正６年 米沢人造絹糸製造所操業開始 人絹工業視察のため欧米出張
1918 大正７年 東洋化学工業博覧会に人絹出品 最高賞授与 帝国人造絹糸株式会社（以下 帝人）設立
1921 大正10年 帝人監査役兼米沢工場技師長
1925 大正14年 帝人延岡工場操業
1926 大正15年 指導導入による人絹工業への参入が盛んになる（東洋レーヨン、日本レーヨン など） 広島工場技術管理のため広島工場へ
1927 昭和２年 日本産業協会短期代視察旅行より渡米
1928 昭和３年 帝人岩国工場操業 人絹製法とその工業化により藍綬褒章授与 逝去 鈴木梅四郎没
1931 昭和６年 米沢工場操業停止
1934 昭和９年 帝人絹研究所、第二帝人社長就任 帝人三原工場操業
1942 昭和17年 同窓会長 帝人顧問就任
1944 昭和19年 高分子化学協会理事就任
5月25日 死亡 享年65才

研究室の紡糸実験装置

研究室遺留実験器具

ガラス製紡糸ノズル

米沢工場製人絹のラベル

米沢工場認証マーク

研究室遺留人絹糸

米沢工場初期の人絹糸

米沢工場初期の木製紡糸機模形

みづほ絹（昭和初期）